

平成 29 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

30

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴				有
事務事業名	敬老事業					
予算科目	3 款 1 項 2 目					
予算事業名	老人福祉費					
総合計画での位置づけ	高齢者が活躍するまちをつくる					
担当課	健康福祉課	担当課長	國壽 和幸			
事業担当者	村上 蓮	一次評価者	阿部 哲也			
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	老人福祉法第5条					
事業の対象	町内の75歳以上の高齢者					
事業の目的	多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し長寿を祝うための事業を実施する団体に対して補助することで、地域で高齢者を敬う機運を醸成し、地域住民の連携を深める。					
実施期間	開始年度	平成 27 年度から				
	終了年度	平成 年度まで				
事業の内容	敬老事業を実施する行政区に対して補助金を交付するとともに、町も88歳・100歳以上の高齢者に記念品を贈呈し、町と行政区が共に高齢者を敬う機運を地域で高めていく。					
目的達成の指標	敬老事業を実施した行政区数					
	区分年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度
	目 標	行政区	8	8	8	8
実績	行政区	8	8			
指標設定の考え方	敬老事業を実施する団体(行政区)の奨励をできたかを指標とするため					
事業遂行時懸案事項等	高齢者の増加に伴い、地域の公民館や集会場に入りきれなくなる可能性がある。					
事業実施時懸案事項対応等	地域の高齢者の状況を把握し、地区の関係者と連携し、敬老事業が円滑にできるように支援していく。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 501 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.16	0.16	0.15
	② 人件費単価	7,289	7,381	7,350
	③ 補助事業人件費			
	人件費(①×②-③)	1,166	1,180	1,102
事業費	直接事業費	3,805	3,236	3,540
	人件費	1,166	1,180	1,102
	合計	4,971	4,416	4,642
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,971	4,416	4,642
合計	4,971	4,416	4,642	4,642

事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	3,805	3,236	3,540	3,540	
実 績	3,804	3,236			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
行政区への説明回数	回			2	2
		2	3		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 488 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.16	0.16	0.15
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	1,082	1,180	1,069
事業費	直接事業費	3,804	3,236	3,236
	人件費	1,082	1,180	1,069
	合計	4,886	4,416	4,305
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	4,886	4,416	4,305
合計	4,886	4,416	4,305	

実施備忘録

自己評価	評価者	村上 蓮
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4 3 4 4	B
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3 4 3	B
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4 4 4	B
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4 3 3	B
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4 4 3	B

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 現状のまま維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

長寿を地域で協力し合ってお祝いすることで、高齢者を敬うことや地域のつながりが深まっているのではないかと考える。
 また、敬老事業をすることで、高齢者を大切に、敬う地域性や道徳推進にもつながっていると考える。
 参加した高齢者からも、地域の人たちに祝ってもらい感謝されており、参加率も町で一同開催していた頃より高くなっている。
 地域によって実施方法は違うが、対象者全員に案内して参加者を募っており、地域の役員やボランティアや子供たちの協力を得て実施されている。
 補助金は、地域毎の定額と75歳以上の人数によって算出しており、公平性・透明性を維持している。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

毎年、行政区長と意見交換をしながら事業の推進をしている。
 平成26年度までは、町主催で1ヶ所に集まり開催していたが、平成27年度から各行政区に費用を助成して、区毎に実施している。今後も区毎の敬老会が根付くように支援していくが、高齢者の増加により、区毎の敬老会でも会場に入らなくなることが予想されるため、対象者年齢の検討や方法等についても一緒に検討していきたい。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	阿部 哲也
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？	4	B
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？	3	B
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

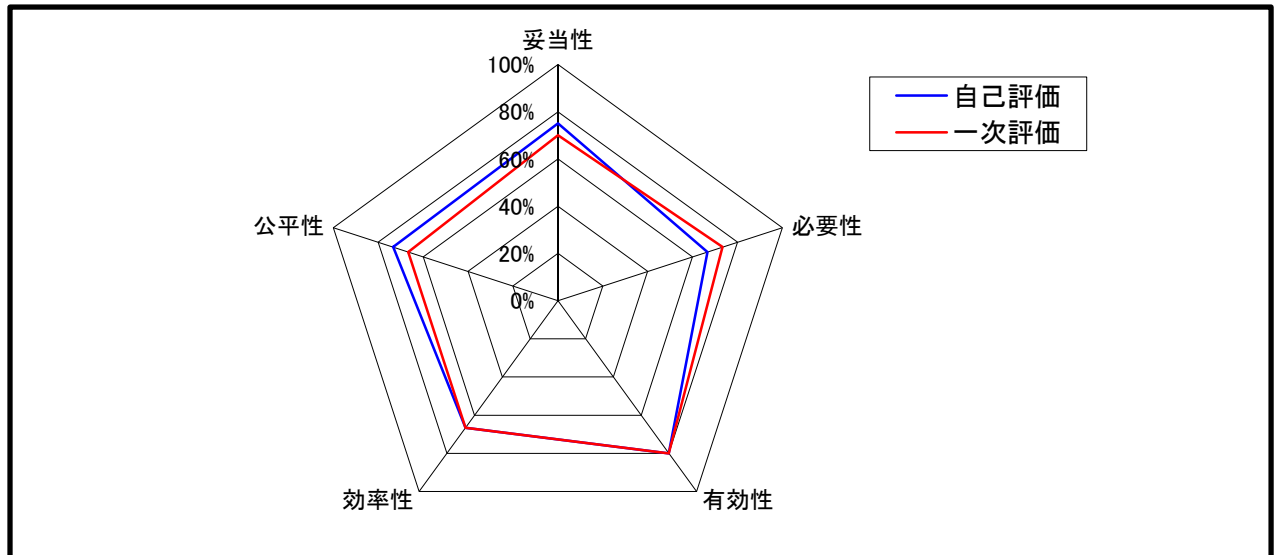


見直しの具体的な内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

町主催で一つの会場で行っていた敬老会を、平成27年度から費用を助成し各行政区で行うスタイルにした。1会場で行っていた事業を各行政区に変えた理由のひとつに対象人数が増えて会場に入りきれなくなってきたということがあったが、地域毎の敬老会としたため、現在は大丈夫だが、身近な場所になったことによる参加率の上昇や高齢者の増加により会場によっては将来的に入らなくなる可能性がある。このため、今後、対象年齢の検討を行う必要が生じる。
また、長寿祝記念品等を88歳、100歳以上の方に贈呈しているが、贈呈自体は現状のまま維持してよいと考えるが記念品の内容については検討すべきと考える。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

二次評価	評価者	國崎 和幸
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

事業を行政区にお願いして3年経過した、行政区の事業展開の実情等を把握し、現在の補助金体制や名簿の貸与について、現状で良いか検討し、事業の継続を行政区にお願いして行く。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--